

平成 24 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社 ユビキタス
 代 表 者 名 代表取締役社長 三原 寛司
 (JASDAQ・コード 3858)
 問合せ先
 役職・氏名 管理本部長 榎木 玲子
 電 話 03-5908-3451

繰延税金資産の取崩し及び業績予想の修正ならびに 役員報酬の減額に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、下記の通り繰延税金資産の取り崩しを行いますのでお知らせいたします。

また、平成 24 年 5 月 14 日付「平成 24 年 3 月期決算短信（非連結）」において公表した平成 25 年 3 月期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想を修正するとともに、役員報酬の減額を実施することを下記の通りお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取崩しについて

平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績推移及び今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産 40,685 千円を取崩し、法人税等調整額に計上する予定です。

2. 業績予想の修正について

平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）

	売 上 高 (百万円)	営 業 利 益 (百万円)	経 常 利 益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1 株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	430	22	23	14	164 円 28 銭
今回修正 (B)	394	△57	△49	△99	△1,162 円 50 銭
増減額 (B - A)	△36	△79	△72	△113	
増 減 率	△8.4%	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	408	48	50	27	321 円 43 銭

平成 25 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売 上 高 (百万円)	営 業 利 益 (百万円)	経 常 利 益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	1,000	100	100	60	704 円 07 銭
今回修正 (B)	900	△55	△46	△97	△1,138 円 24 銭
増減額 (B - A)	△100	△155	△146	△157	
増 減 率	△10.0%	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	915	63	64	△18	△217 円 68 銭

3. 業績予想修正の理由

当第2四半期累計期間は、国内エレクトロニクス業界の不振の影響を受け、ネットワーク関連のうちデジタルテレビに関するロイヤルティ収益及び予定していた新規受託開発が当初の予想よりも伸び悩みました。

これに伴い売上高が減少したこと、全社にてコスト削減に取り組んだものの製造原価が当初の予想よりも増加したこと等により、営業利益、経常利益も損失を計上する見込みとなりましたので、上記の通り業績予想の修正を行います。また、四半期純利益についても、繰延税金資産の取崩しを加味して上記の通り修正を行います。

通期の業績予想については、プラス要因として、デバイス高速起動関連でこれまで開発を継続してきた車載機器関連の新規大型案件において量産製品へ搭載の目処が立ち、当事業年度下半期からのロイヤルティ収益を予定しているものの、ネットワーク関連では第2四半期累計期間同様の厳しい状況が当面は継続すると判断し、第2四半期累計期間の業績を踏まえて上記の通り修正を行います。

4. 役員報酬の減額について

当社は、この度の業績予想の修正を真摯に受け止め、コスト削減の徹底を図るとともに、経営責任を明確にするため、下記の通り取締役及び執行役員の役員報酬を減額することを決定しました。

(1) 月額報酬：取締役及び執行役員はその役位に応じて10%～30%を減額

(2) 減額期間：平成24年11月から当面の間

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以 上